

2007年8月23日

各位

2007年10月期 第3四半期 決算の概況について

株式会社 トップカルチャー

(コード7640 東証1部)

代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄

問合せ先 取締役副社長 宮原 務
兼 総務部長

T E L 025-232-0008

<http://www.topculture.co.jp>

[2007年10月期 第3四半期 連結業績] (2006年11月1日～2007年7月31日)

経常利益 前年比 106.0%

売上高 21,224百万円 (前年比 105.7%)

経常利益 788百万円 (前年比 106.0%)

四半期純利益 415百万円 (前年比 92.5%)

当第3四半期は**既存店の売上高前年比が100.2%、全店で104.8%と堅調に推移**いたしました。主要商品のうち、書籍販売とCD・DVDレンタルの売上伸長が業績に寄与いたしました。

なお、四半期純利益につきましては前年比92.5%となりましたが、これは前年に投資有価証券売却益100百万円を計上したことによります。

港北ニュータウンに1,000坪の大型複合店舗を出店

2007年7月20日(金)に「蔦屋書店港北ミナモ店」をオープンしました。この店舗は大型商業施設「港北みなも」内に出店し、売場面積約1,000坪と当社最大規模となります。港北ニュータウンならではのこだわりとして、書籍売場にカフェを併設し、ゆっくりとしたくつろぎの空間をご提案しております。また、児童書やアニメDVD、知育玩具等を一同に集めたキッズミックスコーナーを展開。港北ミナモ店は当社が推し進めるライフスタイル提案売場「ミックス売場」をより一層具現化した店舗であり、当社における大型複合店舗の関東エリア旗艦店としての役割を担っております。

当社は今秋、**関東地区において2店舗新規出店を予定**しております。今後も引き続き、中期目標である「グループ80店舗体制」の早期実現に向け、店舗買取も含めた新規出店を加速させてまいります。

今後の見通し

当第3四半期において、経常利益については関東地区への出店が続き、概ね横ばいとなりましたが、これら大型店舗の成長が今後、当社の業績に寄与するものと見込んでおります。また、開店後3年を経過した関東店舗の初期投資の償却負担が減少し、利益体質が強化されることから、今後、成長ドライバーとして大きく利益貢献していくものと見込んでおります。

今後も中期目標である「経常利益率6%」に向け、原価率の改善と売上総利益率の向上に向けた取組みを強化してまいります。

なお、連結業績見通しは、売上高284億80百万円(前年比107.0%)、経常利益12億円(同124.0%)、当期純利益6億72百万円(同117.3%)を見込んでおり、従来公表に変更はございません。

TOP CULTURE Co.,Ltd.

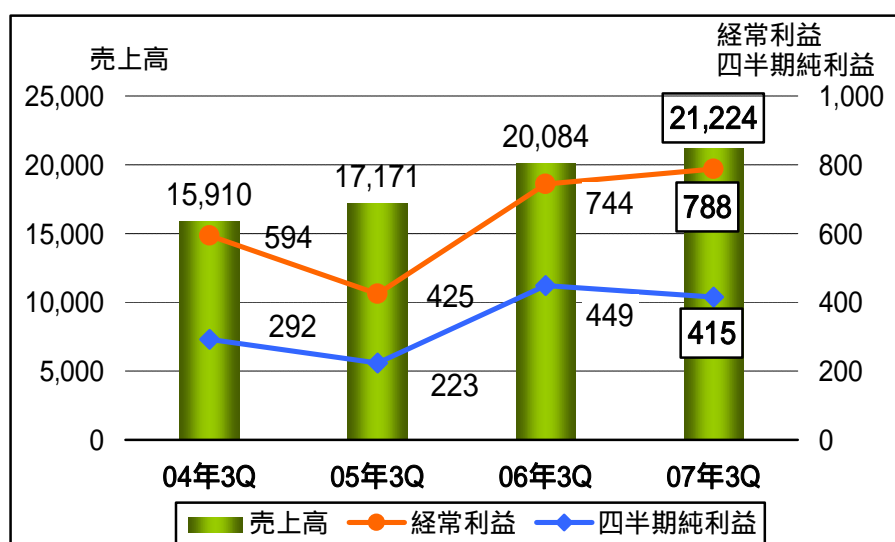
1. 連結業績の概要

- ・ 既存店の業績伸長が業績に寄与しました。
- ・ 関東地区において大型複合店舗を1店出店いたしました。

【連結サマリー】

(百万円)

	2006年10月期 第3四半期		2007年10月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	20,084	100.0	21,224	100.0	105.7
売上総利益	5,940	29.6	6,402	30.1	107.8
営業利益	615	3.1	726	3.4	118.0
経常利益	744	3.7	788	3.7	106.0
四半期純利益	449	2.2	415	2.0	92.5
EPS(円)	36.09		33.29		92.2



【単体サマリー】

(百万円)

	2006年10月期 第3四半期		2007年10月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	19,487	100.0	20,423	100.0	104.8
売上総利益	5,813	29.8	6,218	30.5	107.0
営業利益	644	3.3	710	3.5	110.3
経常利益	773	4.0	774	3.8	100.1
四半期純利益	468	2.4	408	2.0	87.1
EPS(円)	37.62		32.68		86.7

2. 商品別売上高の推移

【既存店の売上高前年比(蔦屋書店部門)】

- ・ 書籍販売、CD・DVD レンタルは、ミックス売場の拡大の取組みとともに、品揃えのさらなる充実を図ったことが奏効し、売上が好調に推移しました。

(百万円)

(単位:百万円)	06年10月期 3Q実績	07年10月期 3Q実績	増減		既存店 前年比
			増減額	増減率	
書籍	7,589	8,177	587	107.7%	101.8%
レンタル	3,958	4,351	392	109.9%	106.3%
販売用CD	2,808	2,864	55	102.0%	97.7%
販売用DVD	1,653	1,603	50	97.0%	93.1%
文具	1,898	1,881	16	99.1%	94.8%
その他	1,577	1,544	34	97.9%	
蔦屋書店計	19,487	20,423	935	104.8%	100.2%
トップブックス計	597	760	163	127.4%	127.4%
グランセナ計		40			
合計[連結]	20,084	21,224	1,139	105.7%	101.0%

3. 出店状況

- ・ 2007年7月20日(金)に蔦屋書店港北ミナモ店(横浜市・1,000坪)を大型商業施設「港北みなも」内にオープンいたしました。
- ・ 第4四半期に関東地区において2店舗の出店を予定しております。当社は関東エリアでのドミナント形成に向け、積極的に出店をまいります。

【2007年10月期出店状況】

	出店済	出店予定	合計	全店
店舗数	3店	2店	5店	63店
延床面積	2,120坪	900坪	2,780坪	28,559坪

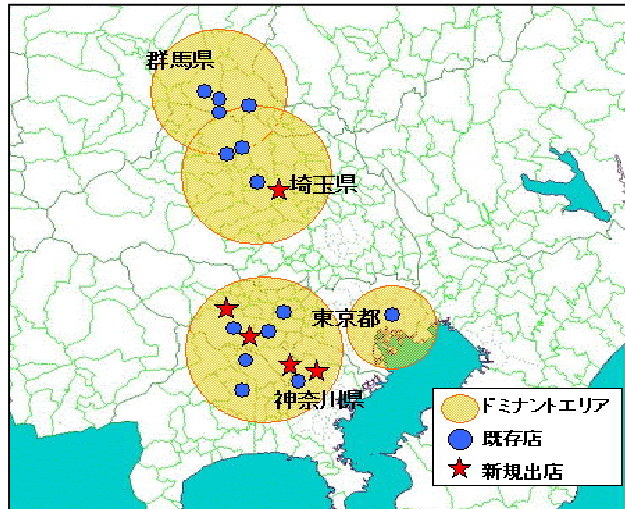
出店済は移転増床1店舗(240坪 1,000坪)を含む

	店名	場所	面積	開店日
蔦屋書店	南大沢店	東京都	420坪	2006/11/23
	川島インター店	埼玉県	700坪	2006/12/6
	港北ミナモ店 (港北荏田店240坪の移転)	神奈川県	1,000坪	2007/7/20
	八王子市内新店	東京都	450坪	2007/10/(予定)
	横浜市内新店	神奈川県	450坪	2007/10/(予定)

3. 出店状況

関東エリアへの出店拡大

今後も引き続き東京・神奈川エリア、群馬・埼玉エリアにおいて、ドミナント形成を目的とした集中出店を計画していきます。店舗モデルとしては郊外ロードサイド型、または郊外ショッピングセンター型でいずれもファミリー層が多く、広い駐車場を備え、高い集客力と購買力が見込める地域に出店いたします。また、投資回収期間の短縮を図るため、店舗買取についても視野に入れて拡大をしていきます。



蔦屋書店港北みなも店(7/20(金)オープン) 店舗外観



住所 横浜市都筑区中川中央2-7-1
電話番号 045-594-0065
営業時間 午前10時～午前2時 年中営業
売場面積 約1,000坪
駐車場 2時間無料(「港北みなも」館内で1店舗 1,500円以上のご利用でプラス1時間無料)

キッズミックスコーナー



港北ニュータウンならではのこだわり、キッズコーナーでは書籍やDVD、知育玩具が充実。お子様が読書やアニメ鑑賞をしたり、絵本の読み聞かせができたりと楽しい空間となっております。

BOOK & CAFE



神奈川県初出店のBOOK & CAFEスタイルはコーヒー片手にゆっくりと本を選んだり、読書したりと贅沢な時間をお過ごしいただけます。

4. 2007年10月期の業績予想

- ・ 2007年度の出店は移転店舗を含め5店を予定しております。今秋、横浜市、八王子市に2店舗新規出店をする予定です。
- ・ 売上総利益率の向上に向け、商品提案力の強化と販促活動を積極的に行ってまいります。また、引き続き、原価率の改善に取り組み、利益率向上に努めてまいります。

【連結】

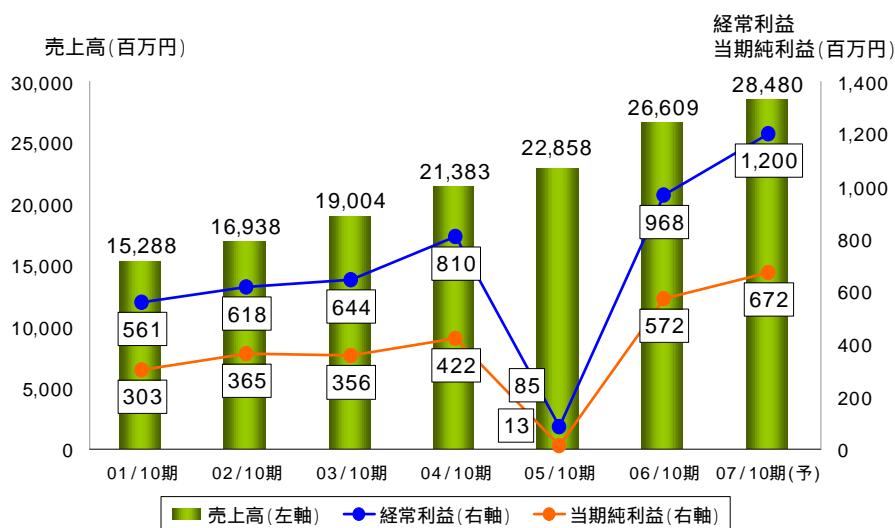
(百万円)

	06年10月期		07年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	26,609	100.0	28,480	100.0	107.0
経常利益	968	3.6	1,200	4.2	124.0
当期純利益	572	2.1	672	2.4	117.3
EPS(円)	45.95		53.85		117.2

【単体】

(百万円)

	06年10月期		07年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	25,811	100.0	27,654	100.0	107.1
経常利益	1,002	3.9	1,200	4.3	119.8
当期純利益	596	2.3	672	2.4	112.6
EPS(円)	47.87		53.85		112.5



【株式会社トップカルチャー 会社概要】

- ・ 資本金: 20億737万円 ・ 従業員数 276名(他パート・アルバイト543名)
- ・ 事業内容: 書籍・CD・DVD・文具等の販売、CD・DVDのレンタル業務を行う大型複合店舗の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・ 連結子会社: 株式会社トップブックス(中古書籍・CD・ゲーム等の売買、店舗名「古本市場トップブックス」)
株式会社グランセナフットボールクラブ(サッカークラブ及びサッカースクールの運営並びにスポーツ施設の企画・運営)

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役副社長兼総務部長 宮原 務
TEL: 025(232)0008 FAX: 025(265)1260 <http://www.topculture.co.jp>

本資料は、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

TOP CULTURE Co.,Ltd.